



会場のリゾート施設からスタート。新緑の中、四方に人が広がった。

新緑が眩しい五月晴れ。標高1000mの高原は空気が澄み渡り、空も山も花も緑もすべてがキラキラと輝いていた。

フォトロゲイニング北杜
2014年5月18日 山梨県北杜市

結果

3時間総合

- | | |
|-------------------|------|
| 1 ES 関東C ロゲイン部みつま | 467点 |
| 2 ぞんび〜ず | 419点 |
| 3 木酔会まど | 353点 |

5時間家族

- | | |
|---------------|------|
| 1 CASSO (IAF) | 453点 |
| 2 アンタレス | 201点 |

5時間混合

- | | |
|----------|------|
| 1 チーム遠足 | 796点 |
| 2 ラタマキュー | 551点 |
| 3 智隊 | 534点 |

5時間女子

- | | |
|--------------|------|
| 1 チョコつとゆきちゃん | 589点 |
| 2 つくしまめ | 227点 |

5時間男子

- | | |
|---------|------|
| 1 マツパ | 821点 |
| 2 札幌農学校 | 764点 |
| 3 つくしにあ | 570点 |

ナビゲーションゲームズ

フォトロゲイニング北杜は昨年と同様にネオオリエントラルリゾート八ヶ岳高原を会場に行われた。主催者のTREKNAOは、会場のリゾート地としっかりタイアップしている。今年はJOAナビゲーションゲームズにも参加し、広報手段も少し広げている。それが効いたかどうか判らないが、昨年より参加者がかなり増えた印象を受けた。

初めて混合クラス参加

さて筆者・木村は、夫婦で混合3時間クラスに参加した。息子と男子クラスには何度か参加したことはあるが、混合クラスへの参加は初めてである。ロゲイニングによく参加する夫婦は奥様の走力が素晴らしいところが多いのだが、我が家の場合はそんなことは全く期待できない。相方のペースに合せた山歩きを楽しむことを心掛けた。

この日は素晴らしい五月晴れ。澄み切った空気の高原はすべてが色鮮やかに輝いていた。一年中森に出入りしているが、この季節だけは格別だ。

撮影と集計はスマホ

フォトロゲイニングでは通過証明にデジタルカメラの撮影機能を使用する。スマートホンの撮影機能を使用してもよい。最近はこのを一歩進め、スマートホンで撮影したら即座に得点集計まで行ってくれるスマホアプリが開発されている。場所の特定にあたってスマホに搭載されているGPSを使用して得点を自動判定する。今回もこのシステムが導入され、私も初めて使用してみた。

フォトロゲイニング運営で最も大変なのは、通過証明の写真確認作業である。これを自動化できれば運営上のメリットは大きい。スマホを利用した集計でも課題はいろいろあるらしいが、いろんな可能性に向けてチャレンジすることを楽しんでほしい。

ナビゲーション競技は科学技術の進歩とともに新たな楽しみを人々に提供してきた。例を挙げれば、古くは羅針盤、オイル入りコンパス、測量技術、CADの利用、GPS、レーザー測量、デジカメを使用した通過証明などなど・・・その流れに続く試みとして、今後の発展に期待したい。

(木村佳司)